

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	多機関共同研究;Intracholecystic papillary neoplasmの臨床生理学的/病理学的検討—日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究
②対象者及び対象期間	2008年1月1日～2023年12月31日の期間に新潟県立中央病院で外科手術が施行され、病理組織診断で胆嚢ICPNと診断された症例を対象とします。研究責任者；青野 高志
③概要	胆嚢ICPNにおける臨床生理学的特徴や異型度、typeによる予後との関連などを検証し、ICPNの特徴を明らかにする
④申請番号	第2507号
⑤研究の目的・意義	胆嚢ICPNにおける臨床生理学的特徴や異型度、typeによる予後は未だ不明であり、本邦におけるICPNの特徴を明らかにする
⑥研究期間	2008年1月～2023年12月の対象例を倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで検討予定
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	胆嚢ICPNの特徴を評価するために必要と判断された臨床所見、病理組織学的所見、治療後経過を後方視的にカルテより抽出
⑧利用または提供する情報の項目	電子カルテより抽出される臨床所見、病理組織学的所見、治療内容とその後の臨床経過
⑨利用の範囲	過去において診療が行われた内容に限る
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志